

「国際原子力開発（仮称）」設立に向けた準備室の設置について
～平成 22 年秋を目途に設立する新会社に先がけて企業 6 社で設置～

平成 22 年 7 月 6 日
東京電力株式会社
中部電力株式会社
関西電力株式会社
株式会社東芝
株式会社日立製作所
三菱重工業株式会社

東京電力株式会社、中部電力株式会社、関西電力株式会社、株式会社東芝、株式会社日立製作所、および三菱重工業株式会社の 6 社（以下「企業 6 社」）は、原子力発電新規導入国における日本としての原子力発電プロジェクトに関する提案活動を行う『国際原子力開発（仮称）（以下「新会社」）』の設立に向けた「準備室」を、本日付けで設置いたしました。

これまで、経済産業省をはじめとした関係者と企業 6 社で、6 月に設置した「企画委員会」において、ベトナムで計画中の原子力発電プロジェクトの受注に向け、官民一体となった提案の検討を行っておりますが、今後の具体的な活動を速やかに展開することを目的として、「新会社」の設立に先立ち、企業 6 社による「準備室」を設置するものです。

なお、新会社は、ベトナムをはじめ原子力発電新規導入国のニーズを踏まえて、日本政府による制度整備や資金等に関する支援を頂きつつ、我が国がこれまで培ってきた原子力発電所の建設・運転保守、人材育成等の技術・ノウハウ等を提案することを目指し、本年秋を目途に設立を予定しています。

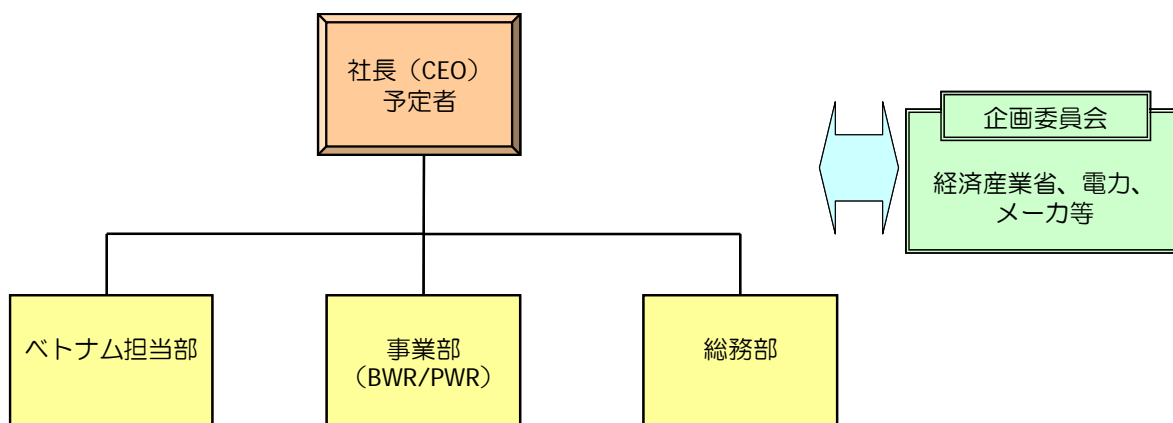
以 上

添付資料

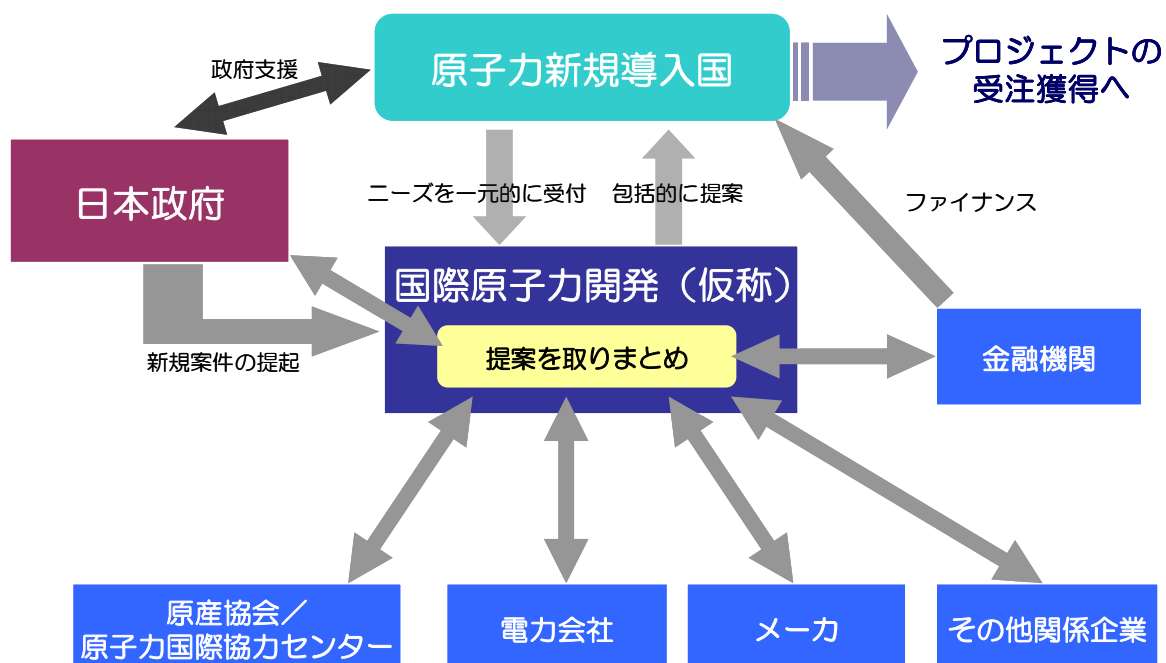
別紙：「準備室」の組織図および「新会社」の理念・役割

<別紙>

<「準備室」の組織図>



<「新会社」の理念・役割>



以上